



コミュニティ・スクール通信

たから



コロナ禍で日常が変わり、子どもたちの学びにも様々な影響がありました。

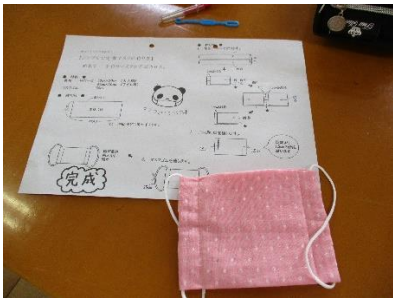
地域の方は子どもたちのためにマスクを作り、保護者の方は三密を避けながら学校の除草作業を行い、学校は日々、様々な対応に追われました。こんな時だからこそ、子どもたちのために何ができるのかを考え、それぞれが行動を起こしています。

そんな中、学校と家庭、地域が力を合わせて子どもたちを育てる三中校区コミュニティ・スクール(CS)が4月から導入され、6月4日の学校運営協議会で正式に発足します。

CS通信「たから」は、子ども、地域の方、保護者、先生、みんながこのまちの「宝」だという思いを込めました。

三中を拠点に、学校や公民館などを回り、そこで得た情報をこの通信でお伝えしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

学校支援ボランティア始動！！



三中：自分たちでマスクを作りました。



外江小：地域の方が耕運機で耕してくださいました。



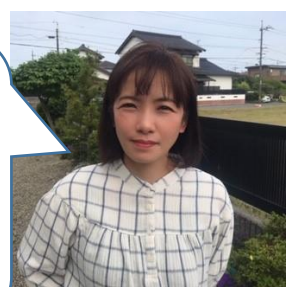
渡小：地域ボランティアの方々とサツマイモを植えました。

渡小

子どもたちと今年も芋苗を植えました

3年生はサツマイモの歴史をはじめ、植え方を地域のみなさんから教えてもらいました。食生活改善推進員(水落篤さん、門脇京子さんなど)地域の方6人にお世話になりました。

地域と学校の架け橋になれるよう頑張ります。見かけたら声をかけてください



地域学校コーディネーター

高梨 典子

趣味：メダカ、ガーデニング

三中

境三中ギャラリー開催中

渡郵便局、外江郵便局にて生徒の美術作品を展示させていただいています。お立ち寄りの際は、ぜひご覧ください。(6月末まで)